



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



訳あり品を買う

形や大きさ、色が規格に合わない、いわゆる「訳あり品」は、そのような理由で廃棄されてしまうことがある。訳あり品が販売されていたら、妥協できるなら廃棄を減らすためにも積極的に購入するよう心がける。

肉や魚よりも植物を

植物に比べ、肉の生産は多くの資源が使われる。資源を過剰に消費しないためにも、肉や魚を控えて植物を積極的に摂取するのが良い。



詰め替えできるボトルやカップを使う

コーヒーショップなどで飲み物を購入する際は、詰め替え可能なマイボトルやカップを使うようにする。ショップによっては値引きしてもらえることもあってお得であるし、環境にもやさしい。

エアコンの設定温度を気にかける

エアコンの消費電力は設定温度で変わる。夏は高め、冬は低めに設定するのが省エネのコツだ。エアコンが効率良く稼働できるようにするためにも、窓やドアのすきまはできるだけふさぐようにしよう。

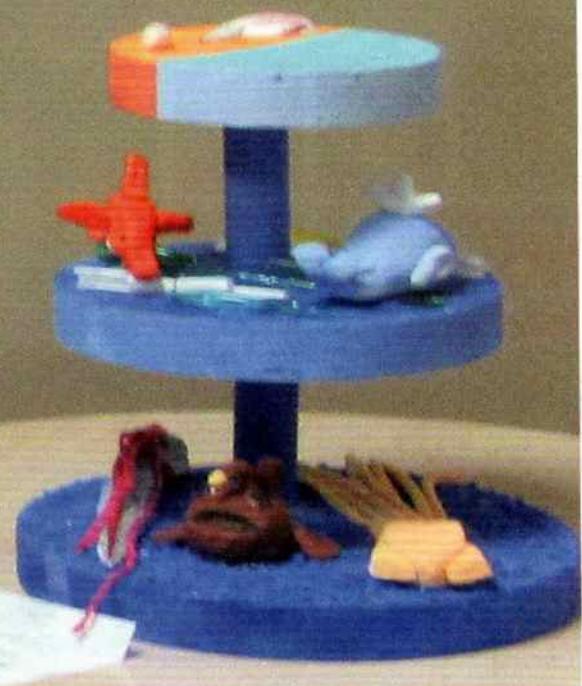
マイバッグ持参で買い物をする

日本ではレジ袋が有料化され、マイバッグの利用が推奨されるようになった。環境のためにもマイバッグの利用は有効だ。いつでも買い物中にマイバッグが使えるよう、常に持ち歩くことを心がける。

地元で買い物をする

買い物は、できるだけ地元ですませるようにする。地元での消費は、地元企業の雇用を守ることにつながるだけでなく、長距離トラックでの調達も減らせるためだ。





サマー・サマー ギャラリー

9月10日(金)～16日(木)の期間、田上公民館にて、田上・杜の里小学校の児童が作成した夏休みの作品の中から選ばれた20点が展示されました。

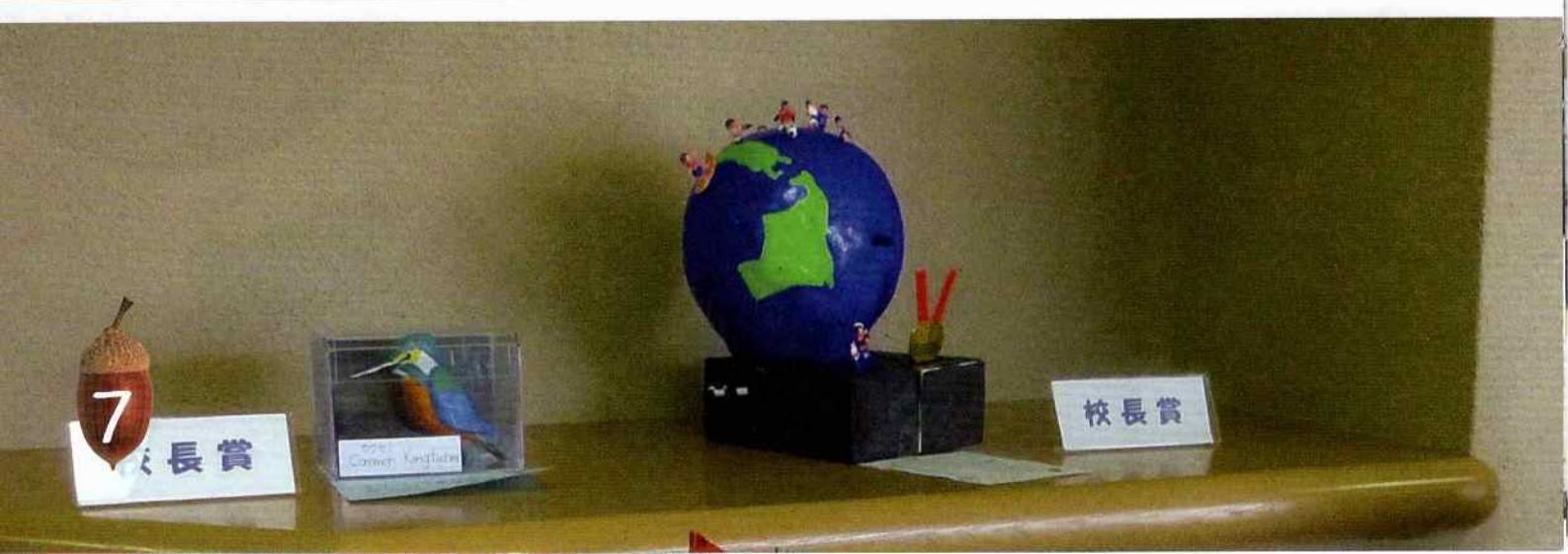
公民館長賞に『どうぶつオリンピック』深谷志歩さん(田上小)、『キッテ船』中村一太さん(杜の里小)。校長賞に『カワセミ』古館璃央さん(田上小)、『オリンピック貯金箱』村田愛翔さん(杜の里小)。あと優秀賞には16名の方が選ばれました。受賞者の皆さん、おめでとうございます。



どれも素晴らしい力作ぞろいでしたが、全体の印象としては、やはりこの夏の東京オリンピックの影響を受けた作品が目立つていました。

今回の夏休みは、コロナ禍の中、感染防止のため夏祭り等のイベントがほとんど開催されなかつたり、外出を自粛するよう求められたりと、子供たちにとつては退屈で残念なものだつたであろうと思っていました。しかし、展示された様々な作品を子供たちが制作している姿を想像すると、みんなそれぞれのアイディアや工夫で、きっと楽しく充実した夏休みを送ることができたのではないかと思い、嬉しくなりました。

渡辺見佑



里山の生き物

今から15年ほど前、6月初旬畑の水溜用の水槽の上の伸びた柿の葉にモリアオガエルが粘液を泡立てて作る泡で包まれた卵塊が産みつけられていきました。（湖沼と間違えているのかな）それ以後毎年来ています。モリアオガエルは、天然記念物に指定されている地域もある、日本固有のカエルです。

場所は、かつては田上小学校の児童が通学していた森道の近くです。近くには、シェア金沢・集合住宅が建っています。今年も、小さな水槽にやつてきました。孵化したオタマジャクシは、そのまま下に落下して泳ぎ出す。そして1ヶ月ほどでカエルの姿になり、やがてどこかに去っていきます。生息場所の森林に人の手が入り、また近くに湖沼のある森林も無くなり開発が進んでいますが、ここ田上には、まだまだ自然が残されているようです。ほつ！

編集後記

令和3年度前期の公民館は、コロナ禍の影響により多くのイベントや行事が中止・縮小となり、広報担当としてもお伝えする記事の構成に悩むこともありましたが、広報視聴覚委員の皆様方の協力により無事に111号の発刊を迎えることができました。

館報に対するご意見、ご要望等ございましたら広報視聴覚部までお寄せいただければ幸いです。

Vol.111

発行日/令和3年10月31日
発行人/広報視聴覚部

部長 三浦 清宏
副部長 松原 正恵
ニッ寺 琴栄
委員 渡辺 晃佑
河嶋真由美
小泉 淳一
越野 明
吉田 美雪
長門 清志

特別編集員 彦坂 哲郎

ご意見・ご感想・ご希望をお聞かせください。

下記FAXまでお寄せください。

Kanazawa Tagami Community Center
〒920-1156 金沢市田上の里2丁目3番地



TEL

076-261-1331

FAX

076-261-1516

<https://tagamicc.jp/>



moriaogaeru